

充実を目指した市議会のこの一年

刈谷市議会1年の歩み

- 8月臨時会（平成21年8月6日・会期1日間）**
「役員改選のための臨時会を開催」
第67代議長に西口俊文氏、第68代副議長に加藤賢次氏を選出
◆議会選出監査委員、各委員会委員などを選出
- 9月定例会（平成21年9月1日～25日・会期25日間）**
「平成20年度の決算を認定」
◆保健センター建設工事請負契約の締結についてを可決
◆陳情4件を審査。関係する意見書3件を提出
◆一般質問に14名、31項目を質問
- 11月臨時会（平成21年11月25日・会期1日間）**
◆特別職等の期末手当及び職員給与を減額する条例改正を可決
- 12月定例会（平成21年12月2日～18日・会期17日間）**
「35施設の指定管理者を指定」
◆青山斎園、交通児童遊園等の指定管理者を指定
◆各委員会が優れた事業を行う自治体などを視察
◆請願2件を審議
◆一般質問に16名、37項目を質問
- 3月定例会（平成22年2月18日～3月24日・会期35日間）**
「議員定数を2人削減」
「平成22年度予算を可決」
◆刈谷市議会の議員の定数を定める条例の一部改正を可決
◆市民活動支援基金条例を制定
◆安全なまちづくり条例を制定
◆陳情2件を審査
◆一般質問に13名、31項目を質問
- 4月臨時会（平成22年4月12日・会期1日間）**
◆市税条例の一部改正を可決
◆国民健康保険税条例の一部改正を可決
- 6月定例会（詳細は本号をご参照ください）**
「泉田駐車場他5駐車場の設置に伴う条例の一部改正を可決」
（平成22年6月15日～7月1日・会期17日間）
◆新庁舎の建設工事請負金額を減額変更
◆陳情2件を審査
◆一般質問に10名、24項目を質問

市議会は多様化する行政ニーズに対応し、問題解決に努力しました。
平成21年7月から、22年6月までの1年間の活動を報告します。

議会は市民の代表機関

議会は市民生活の安定と向上を目指し、施策や制度を検討し、市に要望します。

市当局もこの要望を受け、新たな施策やさらに充実した制度を検討し、議会に提案します。

また、議員もよりよい施策の実現に向け、議案を提出します。

【審議した議案】	111件
【審査した請願】	2件
【審査した陳情】	9件
【可決した意見書】	3件

一般質問で市政を問う

議会では一般質問を行い市政全般について考え方や方針をた

だしたり、事務の執行状況についての報告や説明を求めます。これにより、市政運営を監視する役割を担っています。この1年間で延べ53人が登壇し123項目にわたり、質問しました。会議録は市役所議会事務局のほか、図書館、インターネットでもご覧になれます。

◆**質問された主な項目**
刈谷市の危機管理について、新型インフルエンザ対策について、地方分権に必要な機能の確立について、亀城公園再整備について、新たな財源確保について、公的保育の充実について、教育行政方針について、高齢者福祉について、歴史と文化を大切にしたまちづくり事業について

そのほかの取り組み

- ◆議員定数を2人削減
- ◆議会基本条例についての議員研修会を開催
（詳細は7ページ）
- ◆交通安全キャンペーンで交通事故防止を呼びかけ
- ◆春の交通安全運動に合わせ刈谷駅でキャンペーンを実施しました。



開かれた議会へ

- ホームページで情報を配信
会議録の検索や一般質問の様態を映像で見ることができます。
アドレス：<http://www.city.kariya.lg.jp/gikai/>
- ケーブルテレビで一般質問を録画放映
- 臨時保育室「カンガールーム」を開設
傍聴の際に、託児希望があれば臨時保育室を設け、子育て中の保護者の利便を図ります。



編集後記

◆サッカー・ワールドカップ南アフリカ大会。終了のホイッスルの瞬間まで何が起るかわからないのがサッカー。手に汗にぎる緊張感。本田選手の「不可能はない」との言葉に「頑張っ！」とエールを送り、心を一つにした日本代表の健闘に日本中が沸きました。

6月には世界で初めて小惑星の砂を持ち帰った？日本の惑星探査機「はやぶさ」が奇跡の地球帰還を果たしました。あきらめない心が快挙につながり、宇宙のロマンに胸がときめきました。

せみ採り・海水浴・山登り、親子で自然を体験できる子どもたちの夏休み。大いに泥んこになり、冒険してほしいものです。

十月にはCOP10（生物多様性締約国会議）が名古屋で開催されます。地球温暖化、メキシコ湾での海底油田からの原油流出事故など、人間の営みが、様々な生物に活性的な影響をあたえ、それが私達に跳ね返ってきます。

それを防ぐのは、自然を大切にすること、そして夢の実現をめざす情熱かも知れません。

◆刈谷市制施行60周年の年、市総合文化センター開館記念事業、プレミアム商品券補助事業など、多くの市民の皆様の参画を得て好評です。

◆参議院選挙も終わる来年は市議会選挙の年です。多忙な中、地球や宇宙のロマンに目を向けるのも大切な事のように感じます。

（議会広報委員会）